

10月にかけても異例の残暑 暑さの記録を更に更新か
季節は足踏み 1か月予報



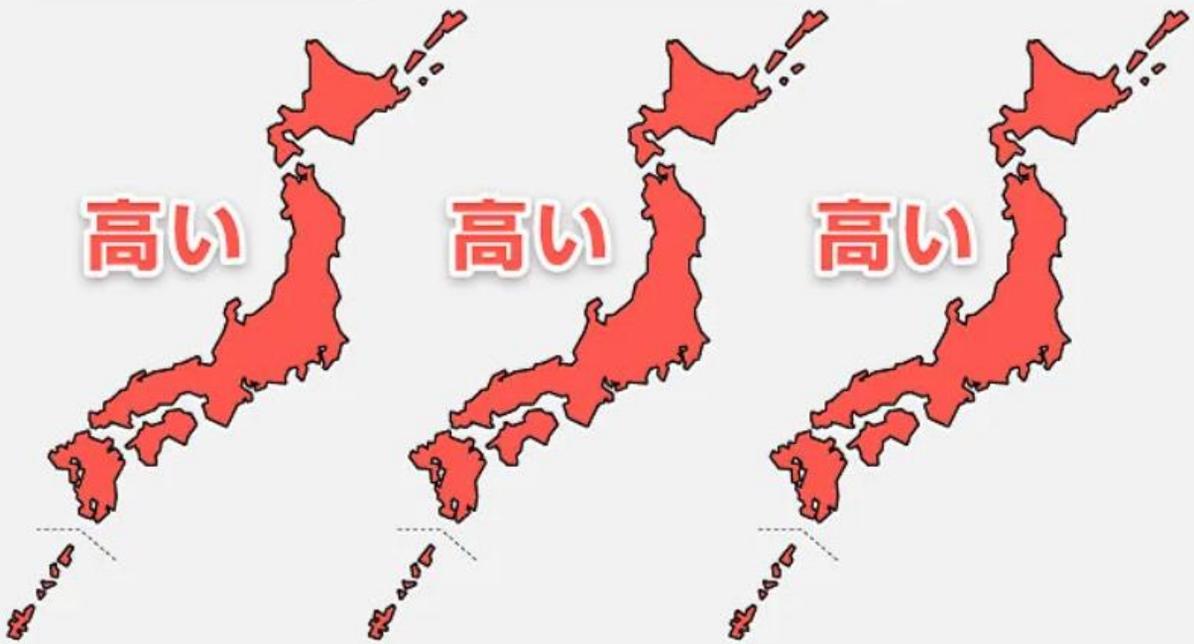
向こう1ヶ月の平均気温

平年との差(比率)

9/23~9/29

9/30~10/6

10/7~10/20



気象庁は21日、この先の1か月予報を発表。
全国的に気温は平年より高い状態が続くでしょう。
特に、10月上旬にかけては、全国的にかなり高くなる見込みです。運動会などスポーツイベントが増える時期ですが、引き続き、熱中症や食品の管理などに注意が必要です。

今年の冬は「暖冬」
日本海側の雪は少ない予想
寒気の南下・冬型の気圧配置が弱く

2023年12月～2024年2月 冬の予報 平年との差(比率)

平均気温

降水量

降雪量

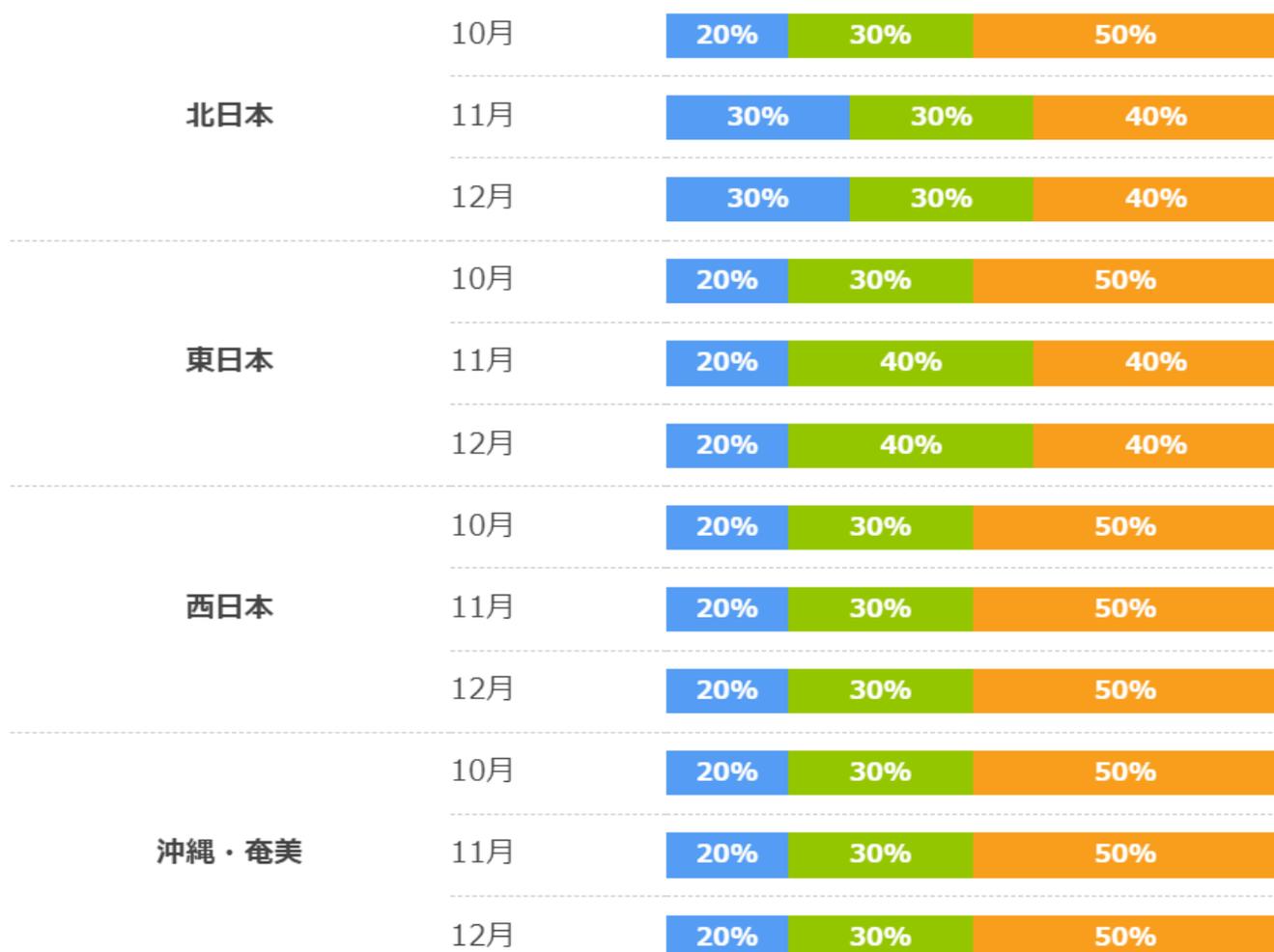


今年は冬(12月～2月)になっても寒気の南下は弱く、暖冬となるでしょう。平均気温は北日本は平年並みか高く、東日本・西日本・沖縄や奄美は平年より高い見込みです。冬型の気圧配置が弱く、日本海側の雪は少なくなるでしょう。降雪量は北日本の日本海側は平年並みか少なく、東日本・西日本の日本海側では平年より少ない見込みです。スキー場では雪不足が懸念されます。また、寒気が弱いため、日本付近を低気圧が通りやすくなり、東日本の太平洋側や西日本では冬晴れは続かず、降水量は平年並みか多くなるでしょう。太平洋側では、沿岸に低気圧や前線が発生して、雨や雪をもたらす可能性が例年よりも高くなりそうです。

向こう3か月の確率(%)

■ 平年より低い(少ない) ■ 平年並 ■ 平年より高い(多い)

気温



降水量

